別添３

目標の達成状況等の評価（自然環境整備計画（国定公園等整備事業））

都道府県名	千葉県	対象地域名	首都圏自然歩道（坂東太郎のみち～東京湾を望むみち）	評価年度	令和　2 年度
事業実施期間	平成　27　年度～令和　元　年度	事業費	26,013 千円　（うち国費　11,705 千円）		

事業の実施内容

【3-1　首都圏自然歩道整備事業】
指導標識等改修　68基

【3-2　首都圏自然歩道整備事業（市事業）】
防護柵改修　10m

≪施工例≫



指導標識改修



案内標識改修



防護柵改修

目標の達成状況

整備計画策定時に設定した目標に対する事業の効果の発現状況：施設の再整備により、利用者の安全かつ利便性の向上が図られた。また、自然資源の保全を図るとともに、自然環境と調和した施設の整備が図られた。

目標を定量化する指標の達成状況

	指標	単位	定義	従前値 / 基準年度	目標値 / 目標年度	達成値 / 達成年度	達成値の評価
当初の指標	首都圏自然歩道の利用者の数	人/年	観光入込み調査を活用	201千人 / 平成25年度	209千人 / 令和元年度	176千人 / 令和元年度	首都圏自然歩道の利用者数は基準年度から4%増と目標を掲げたが、令和元年度に房総半島を襲った台風や豪雨災害により、自然歩道で倒木の被害が多数出て、ルートの通行止めを余儀なくされたこと等から、利用者が減少し目標値を達することができなかった。
その他の指標							

整備に伴う取り組みの実施状況：首都圏自然歩道の倒木被害について、ハイキングコース復旧の観点から千葉県山岳連盟等のボランティアが、倒木処理等を行うなど、山道保全に対する取り組みが進んでいる。

今後の取り組み

今後は、施設の長寿命化の観点も踏まえ、引き続き計画的な維持修繕と良好な管理を行う。